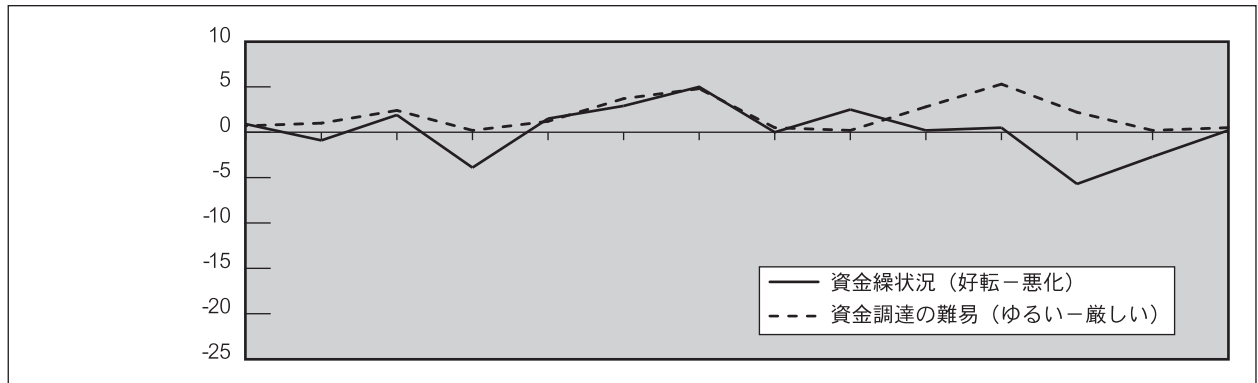


VII. 資金繰り状況

資金繰り状況（好転－悪化）

(%) 見込 予測

期別 種別	16 年			17 年			18 年			19 年				
	4～ 6月	7～ 9月	10～ 12月	1～ 3月	4～ 6月	7～ 9月	10～ 12月	1～ 3月	4～ 6月	7～ 9月	10～ 12月	1～ 3月	4～ 6月	7～ 9月
好 転	10.4	10.8	11.1	8.7	9.2	10.3	11.7	11.0	10.8	9.2	11.0	8.1	8.8	7.4
変わらず	80.1	77.4	79.8	78.7	83.0	82.4	81.6	77.9	80.9	81.9	78.4	78.1	79.7	85.5
悪 化	9.5	11.8	9.2	12.6	7.8	7.3	6.7	11.0	8.3	8.9	10.5	13.8	11.5	7.1
D . I .	0.9	-0.9	1.9	-3.9	1.5	2.9	5.0	0.0	2.5	0.2	0.5	-5.7	-2.7	0.2



資金調達の難易（ゆるい－厳しい）

(%) 見込 予測

期別 種別	16 年			17 年			18 年			19 年				
	4～ 6月	7～ 9月	10～ 12月	1～ 3月	4～ 6月	7～ 9月	10～ 12月	1～ 3月	4～ 6月	7～ 9月	10～ 12月	1～ 3月	4～ 6月	7～ 9月
ゆるい	13.8	12.0	13.7	12.2	13.1	14.4	14.1	12.2	11.5	13.2	13.8	13.6	12.2	12.0
厳しくない	73.1	77.0	75.1	75.4	75.1	74.9	76.6	75.1	77.3	76.3	77.8	75.0	75.9	76.6
厳しい	13.1	11.0	11.2	12.4	11.8	10.7	9.3	12.7	11.2	10.4	8.5	11.4	11.9	11.5
D . I .	0.7	1.0	2.4	-0.2	1.2	3.7	4.8	-0.5	0.2	2.8	5.3	2.2	0.2	0.5

(1) 資金繰り状況D.I.「好転－悪化」実績は18年はプラスであったが、19年1～3月期は▲5.7となり、先行4～6月期もマイナスの懸念される調査結果となった。

(2) また、資金調達の難易D.I.「ゆるい－厳しい」においても、19年1～3月期2.2と3.1ポイント減少。先行きについては、19年4～6月期もマイナスを予測している。

90%近くの企業が資金調達に厳しさを感じていない一方で、資金調達に厳しさを感じている企業も依然として10%超と増加してきている。

業種では、宿泊業が最も高く、次に土木業となっている。温泉旅館の顧客減少、公共工事の減少が要因と思われる。